

2015・2016年度入学生用 卒業資格履修単位確認表

法律経済学科

		領域	授業科目等	必要 単位数	修得済み	
教養 教育 科目	必修	教養基盤科目	アクティブ・ラーニング	スタートアップセミナー	2 (*a)	YES <input type="checkbox"/>
			教養ワークショップ	2	YES <input type="checkbox"/>	
		外国語教育	英語 I	6	YES <input type="checkbox"/>	
		異文化理解	異文化理解 I	4 (*b)	YES <input type="checkbox"/>	
		健康科学	スポーツ健康科学	2	YES <input type="checkbox"/>	
		教養統合科目	地域理解・日本理解		10 (*c)	YES <input type="checkbox"/>
			国際理解・現代社会理解			
			現代科学理解		4	YES <input type="checkbox"/>
		選択	教養基盤科目	外国語教育	英語 II	14 (*d)
	異文化理解			異文化理解 I・II・III		
	健康科学			スポーツ健康科学概論		
	基礎教育			情報科学基礎		
	キャリア教育					
	教養統合科目		地域理解・日本理解			
国際理解・現代社会理解						
専門 教育 科目	必修	学科必修	基礎総合科目	4	YES <input type="checkbox"/>	
			専門基礎科目	8	YES <input type="checkbox"/>	
		コース必修	専門演習	4	YES <input type="checkbox"/>	
			卒業研究	6	YES <input type="checkbox"/>	
			履修プログラム科目	16	YES <input type="checkbox"/>	
		コース内自由選択科目	12	YES <input type="checkbox"/>		
	選択	自由選択科目		34 (*e)	YES <input type="checkbox"/>	
卒業に必要な総単位数				128		

履修方法の詳細については、入学時に配付された「履修要項」を参照すること。

教養教育科目で修得すべき単位として、以下の点に特に注意をすること。

- *a スタートアップセミナーは、学科指定のクラスを受講すること。それ以外のクラスは卒業単位として認定されない。
- *b 異文化理解Ⅰは、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語から1言語を4単位修得すること。複数外国語の組み合わせは不可。
良い例 ○：ドイツ語4単位 etc
悪い例 ×：ドイツ語2単位＋中国語2単位 計4単位 etc
- *c 領域：地域理解・日本理解から2単位、領域：国際理解・現代社会理解から4単位を含むものとする。
- *d 領域：異文化理解には、科目群＜異文化理解発展＞を含む。また、領域：基礎教育からは、授業科目「情報科学基礎」のみ単位を修得することができるが、「情報科学基礎」は、卒業に必要な単位としては2単位までしか認められない。

専門教育科目で修得すべき単位として、以下の点に注意すること。

- *e 他学科の授業科目（除外科目を除く）については、12単位を超えない範囲で履修することができる。12単位を超えて他学科の授業科目を履修するときは、3年次（前期）の履修申告時に「他学科授業履修計画表」を作成し、指導教員の承認（署名）を得なければならない。この場合にも、卒業要件のための単位として履修申告できる他学科の授業科目の総単位数は24単位を超えることはできない。
除外科目については、入学時に配付された「履修要項」を参照すること。

教養教育科目・専門教育科目いずれの場合においても、成績通知書・証明書における下段の単位数は卒業条件等に即した単位数ではなく、修得した単位数すべてをカウントしているだけであり、上記のように卒業に必要な単位としては認められない場合もあるので、各自で注意すること。

法律経済学科・統治システム履修プログラムの場合における「履修プログラム科目」・「コース内自由選択科目」・「自由選択科目」
(2015・2016年度入学生用)

注：下図は2017年度の開設科目表による。各自に適用される開設科目表は入学時に配付された「履修要項」を参照すること。

【法政コース】

授業科目		単位	生 活 シ ス テ ム 履 修 プ ロ グ ラ ム	授業科目		単位
憲法		4		民法総則		4
憲法演習		4	民法A演習		4	
憲法制度論		2	債権総論		4	
政治学原論		4	民法B演習		4	
政治学原論演習		4	物権法		4	
政治学特論		2	債権各論		4	
国際法		4	家族法		4	
日本政治史		4	家族法演習		4	
行政学		4	刑法総論		4	
行政学演習		4	刑法演習		4	
政策過程論		2	刑法各論		4	
政治思想史		4	刑事訴訟法		4	
政治思想史演習		4	刑事訴訟法演習		4	
現代政治理論		2	少年法		2	
行政法総論		4	刑事政策		2	
行政法演習		4	会社法		4	
行政法各論		2	会社法演習		4	
行政救済法		2	商法総則		2	
地方自治論		4	商取引法		2	
地方自治論演習		4	法哲学		4	
地方自治特論		2	法哲学演習		4	
環境法		2	法哲学特論		2	
国際関係論		4	法思想史		2	
国際関係論演習		4	民事訴訟法		4	
西洋政治外交史		4	民事執行法		2	
			労働法		2	

履修プログラム科目
16単位

【現代経済コース】

授業科目		単位	地 域 経 済 履 修 プ ロ グ ラ ム	授業科目		単位
経営学総論		4		近代経済学		4
経営学総論演習		4	マクロ経済学		4	
経営史		2	ミクロ経済学		4	
人的資源管理論		2	国際経済論		4	
経営管理論		2	国際経済論演習		4	
経営戦略論		2	財政学		4	
多国籍企業論		4	財政学演習		4	
多国籍企業論演		4	経済数学		2	
経済原論		4	地方財政論		2	
経済原論演習		4	地域経済論		4	
経済思想史		2	地域経済論演習		4	
マーケティング		2	都市経済論		2	
中小企業論		2	地域経済分析		2	
日本経済史		4	産業経済論総論		4	
日本経済史演習		4	産業経済論総論演		4	
近現代アジア経済		2	産業経済論各論		2	
金融論		4	計量経済学		4	
金融論演習		4	計量経済学演習		4	
証券経済論		2	経済統計		2	
日本経済論		4	福祉経済論		4	
日本経済論演習		4	福祉経済論演習		4	
国際経済論特論		2	社会保障論		2	
国際経済論		2	経済政策		2	
福祉国家論		2	地域経済政策		2	
			統計学		2	

コース内自由選択科目
12単位

自由選択科目
34単位

自由選択科目には、他学部・他学科科目も含めることができる。
ただし、上限および除外科目については、入学時に配付された「履修要項」を参照すること。